

2006 年度

科目名 日本の歌謡 A	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部文財 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 佐々木聖佳
授業テーマ 歌謡文芸に親しむ		
授業の概要と目標 例えば、暗い夜道を一人で歩くとき、何となく怖くなって歌を歌って自分を励ましたことはありませんか。幸せな気分の時、いつの間にか鼻歌を歌っていたりしませんか。歌は、ごく自然に私たちの生活の中にとけこんで、私たちの心を勇気づけたり、元気を与えてくれたりします。この講義で取り上げるのは、日本に古代から伝わる歌謡、昔の人々の流行歌です。前期「日本の歌謡 A」では、古代から鎌倉時代までの歌謡をみていきます。多くの人の心をとらえ口ずさまれてきた歌謡には、その時代の人々の感情や感覚が文芸として昇華された優れたものがたくさんあります。歌謡文芸に親しみ、そのよさ、おもしろさを味わって下さい。		
評価方法 出席状況、レポート、毎時限に課す文章の内容から、総合的に評価します。		
テキスト 毎時間プリントを配布して、講じます。	著者	出版社
参考書 授業の中で提示します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 講義概要 および 日本歌謡史概観 2 古代歌謡の世界ー童謡（わざうた）の概念 3 古代歌謡の世界ー歌垣の歌 4 古代歌謡の世界ー名前の呪力 5 古代歌謡の世界ー橋のたもとで聞く話 6 古代歌謡の世界ーさかさま歌の呪力 7 『万葉集』と歌謡 8 雅楽の世界ービデオ「宮内庁楽部ー1300年続く宮廷楽団」を見る 9 雅楽の世界ー楽師たちの明治 10 雅楽の世界ー雅楽と映画 11 今様の世界ー今様歌体の歌 12 今様の世界ー21 世紀の今様を作ろう 13 今様の世界ー『梁塵秘抄』の歌 14 今様の世界ー変わること、変わらないこと① 15 今様の世界ー変わること、変わらないこと②		